

平成27年度第6回川崎町議会（12月定例会議）一般質問通告一覧表  
その1

議員名	件名	要旨
1 手嶋 康德	教育振興基本計画について	<p>平成27年度の全国学力テストの結果では、小、中学校ともに県平均を大きく下回り、筑豊地区の学力の低下が問題となっているようですが、筑豊地区の中でも川崎町が最も厳しい状況であると聞いております。</p> <p>国は、昭和22年制定された教育基本法が平成18年に改正され、これを受けて平成20年7月に「教育振興基本計画」が策定されました。時代の変化を背景に平成25年6月に、「第2次の教育振興基本計画」が閣議決定されました。</p> <p>現在、その振興計画に基づいて教育の振興施策が推進されていると思いますが、川崎町におきましては、どのような教育振興基本計画を定めていますか、教育長にお尋ねします。</p>
2 樋口 秀隆	町営住宅高層化を低層計画に変更見直しは「地方創生」と「環境問題」に合致	<p>本町の管路は総延長が約153km、水道普及率は94.5%で、管路については大部分が昭和40年頃の布設であり、浄水場はもっと古く経年劣化が進み、有収率は76.5%のようですが、町民に安定供給するための施設の改善については、どのような計画をしているのか、町長にお尋ねします。</p> <p>・前回質問した「町営住宅高層化の低層計画に変更見直し」に関しての再質問です。</p> <p>・今、本町で計画策定している「地方創生戦略」は、地方の活性化を促進するものである。</p> <p>その観点から考えると、本町の中小建設業者、その関連業者、企業の保護、育成というところに立てば、町営住宅高層化を低層計画に変更見直しすることは、その趣旨に沿うものと考えます。</p> <p>・前回の説明によると「耐用年数の差が25年ある」と「国の方針」との説明であったが、新聞の資料によると、既にコンクリートの強度、耐用年数とも同等との技術もできているとある。</p> <p>国も地方の活性化を進めるということであれば、ぜひ見直しの方向へ舵を切るための研究を始め、英断を願う。</p> <p>・また、この地方の木材を使うことを念頭に置けば、地方の活性化と環境問題にも寄与できるのではないかと。</p> <p>資金の地域内循環など、経済的な波及効果を考えると決して財政の無駄遣いとはならないと考える。既に実施計画に入っている3棟を除く、残りの7棟の変更見直しについて行政の考えを問う。</p>

平成27年度第6回川崎町議会（12月定例会議）一般質問通告一覧表  
その2

議員名	件名	要旨
2 樋口 秀隆	「荒れる教室」を解消し、「学力」の向上を進めるには学校現場の覚悟が肝要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の荒れた状態は、学力に深刻な影響を及ぼすことは周知の事実である。</li> <li>・現場の校長や先生方の熱意と努力で改善した例を新聞報道などで知った。 そのほか、地域や保護者、時には警察との連携など、大変な努力と緻密で大胆な取り組みが伝わってきた。 本町の取り組みをたずねる。</li> <li>・また、学校現場の改革、そして覚悟などが肝要だと伝えている。学校現場の改革についても考え方をたずねる。</li> </ul>
3 手嶋 真由美	高齢者のボランティア（地域活動）ポイント制度の推進を	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域や本町で、高齢者の方がボランティア活動を通じて、介護予防につなげる取り組みなどは考えてますか。</li> <li>② ボランティア活動を行った場合、ポイントを付与するポイント制度の導入の検討を。</li> </ul>
	道路交通法改正に伴う、自転車マナー等の周知は	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本年6月1日に施行された改正道路交通法では、14歳以上の自転車の運転者に罰金が科せられます。 町民への周知はどのようにしていますか。</li> </ul>
	町内に住む一人暮らしの高齢者や障がい者の把握は	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 一人暮らしの高齢者や障がい者の把握はどうしていますか。</li> <li>② 一人暮らしの方の中には、死後自宅で発見されるケースが多々あります。見守りを含む対策は。</li> </ul>
4 櫻井 英夫	公務員綱紀粛正と資質向上について (町長)	<p>平成11年に議員になり13年。この間に三井還流金裏金化と組織的な隠ぺい。体育協会公金横領、町長官製談合逮捕、議員の収賄逮捕、前議員選挙違反逮捕、職員強盗事件、ずさん国勢調査発覚など、あきれた不祥事が頻発。これら不祥事が法令をもってしても抑止できていない現実がある。 今後どんな対応をするのか。職員資質の向上策は。</p>
	学力向上対策について (教育長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全国学力テスト結果が過去最悪との報告があったが、なぜそうなったのか。原因把握、分析、そして今後の対策、対応について所見を伺う。特に、学校再編、学びっこ教室、はばたけ塾の現状と進捗状況は。</li> <li>② 保学連携について進捗しているか。</li> <li>③ 例規集からしても本町義務教育政策が手薄なのが分かる。学校審議会の取り組みはどうなっているか。教育委員会の抜本的改革を求める。</li> </ul>

平成27年度第6回川崎町議会（12月定例会議）一般質問通告一覧表  
その3

議員名	件名	要旨
4 櫻井 英夫	交流事業の活性化について (町長) (教育長)	① 日中水墨画公募展の費用対効果をどのように認識しているか。 ② 雪舟サミットから脱退したが、観光振興に逆行。脱退経緯と再加入の可能性はあるか。 ③ 観光協会の育成、法人化の推進を。事務所に留守番もないし、体制づくりが進んでいないのでは。
	健康づくり推進プログラムについて (町長) (教育長)	国保の赤字は膨らむばかりで、ついに一般会計から補てんとなった。レセプト点検も焼け石に水の観あり。 赤字解消にはもっと攻めの姿勢を。「攻めの健康づくりで国保の赤字解消」ここをテーマに全庁挙げてプログラムを作り推進すべきではないか。特に社会体育が攻めの健康のキーポイントになるかどうか。
5 谷口 武雄	身障者用の駐車スペースについて	川崎庁舎、総合福祉センター、隣保館、青少年ホーム、図書館（パピルス）、町立病院、De 愛、穀×極レストラン等、公共施設には駐車場が1ヶ所か2ヶ所設置されております。 しかし、町立幼稚園、小中学校（川崎中は1ヶ所設置）には、きちんとした身障者用の駐車場はありません。 教育施設にも駐車場をつくるべきと考えますが、町長の答弁をお願いします。
	生徒（中学校）にガン教育の推進を	子ども達が早くから正しくガンを理解することが、生活習慣の改善や喫煙防止につながると思います。
	横断歩道に児童、高齢者の安全対策 (ストップマークの設置を) 	昨年、2015年3月議会で、横断歩道の前にストップマークの設置をお願いしたところ、当時の防災管財課長より「ストップマークにつきましては、必要経費を本年度の新年度予算に計上させていただいておるところです。」とありますが、実現はいつですか。
6 千葉 加代子	子どもの貧困について	本町の現状 ・今年度の「要保護」、「準要保護」世帯数とひとり親世帯の占める割合は ・高校進学率、大学進学率 ・就学援助、奨学金制度の利用
	介護保険制度について	29年4月から、「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」が実施されますが ・地域への働きかけ等進捗状況 ・予防介護のための事業 ・今後の対応は

平成27年度第6回川崎町議会（12月定例会議）一般質問通告一覧表  
その4

議員名	件名	要旨
6 千葉 加代子	買い物弱者対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町の対象者は</li> <li>・買い物弱者マップの作成</li> <li>・コミュニティバスの運行状況</li> </ul>
7 松岡 久代	町民会館の耐震構造と耐用年数を問う	<p>昨年新築するようなお話を伺っています。 今後の見通しについてお尋ねする。</p>
	防災無線の立地場所について伺う	<p>防災無線の音が聞こえない。波うって声が流れ、何を言っているかわからないという声を耳にする。 今後の対応を聞く。</p>